

新津東部 コミュニティ協議会だより

平成26年5月発行



平成26年度 代議員会が開催されました

平成26年4月25日(金)に、平成26年度 新津東部コミュニティ協議会の代議員会が開催され、平成25年度の活動報告・決算書、平成26年度の活動方針・予算及び各専門部の年間活動計画等が承認・議決されました。

また、空席であった、副会長については、田辺 篤さん、長峯 賀子さんが満場一致で選任されました。

新体制でスタートする平成26年度となりますので、今まで同様、皆様のご理解ご協力を頂きますようお願い致します。

新年度スタートに向けて



新津東部コミュニティ協議会
会長 齋藤 龍秋

先般開催された、「平成26年度 代議員会」において、新年度の活動方針、予算及び各専門部の年間活動計画を満場一致で議決頂きましたことに感謝申し上げます。

また、空席となっておりました「副会長」も、議案通り、2名の方の役員選任をして頂くことができました。

これにより、会長、副会長、会計の三役が揃った形で、コミ協の運営にあたる事ができます。役員一同、これまで以上に会の発展に向けて努力してまいりますので、皆様方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

東部コミ協として、新年度は、各種の趣味のサークルや会を皆様方から立ち上げて頂き、その活動を各地域の公民館などで行う際の施設借上げ費の7割を補助することで、様々な活動が、各地域内に分散展開する、「分散化事業」、安全・安心なまちづくりをすすめるに当たって不可欠である、地域密着型の防災計画を研究する「防災プロジェクトチームの設立」の2つの事業に力をいれていきたいと考えております。

また、各専門部でも、様々な事業・イベント等を企画していますので、皆様方の積極的なご参加とご支援を重ねてお願い申し上げます。

新津東部コミュニティ協議会

●三役・執行部及び専門部部長●

会長	齋藤 龍秋 (金沢町2丁目)
副会長	藤辺 篤 (金沢町1丁目)
副会長	田中 賀子 (北上2丁目)
副会長	酒井 正芳 (北上2丁目)
副会長	井浦 修清 (滝谷本町)
副会長	中津 清吉 (滝谷町)
総務部長	渡邊 和頭 (滝谷町)
文化部長	佐々木 雄 (金沢町2丁目)
福祉部長	石澤 哲夫 (草水町2丁目)
児童部長	三輪 信江 (北上1丁目)

新副会長の紹介

代議員会で選任された、2名の新副会長をご紹介します。

新津東部コミュニティ協議会

副会長 田辺 篤 (金沢町1丁目)

副会長 金沢町1丁目自治会

副会長 金沢町自主防災会

新津東部コミュニティ協議会

副会長 長峯 賀子 (北上2丁目)

副会長 東部地区民生児童委員協議会

副会長 新潟市立新津第二小学校



副会長 東部地区民生児童委員協議会 会長



副会長 金沢町自主防災会 会長

平成 25 年度 新津東部コミュニティ協議会 収支決算書

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

収入金額 3,568,549 円

支出金額 2,092,652 円

差引金額 1,475,807 円

収入の部

(単位:円)

費 目	当初予算額	決 算 額	比 較 増 減	説 明
補助金及び助成金	2,110,000	1,677,340	△ 432,660	
地域コミュニティ協議会運営助成金	200,000	200,000	0	新潟市から
地域活動補助金	600,000	200,000	△ 400,000	新潟市から さくらフェスティバル in 一之堰 200,000 円
古紙行政収集地域活動支援金	1,280,000	1,247,340	△ 32,660	新潟市から
地域ふれあい事業助成金	30,000	30,000	0	秋葉区社会福祉協議会から さくらフェスティバル in 一之堰 30,000 円
繰 越 金	1,764,917	1,764,917	0	前年度繰越金
雑 入	147,083	126,202	△ 20,881	
参 加 負 担 金	147,000	126,000	△ 21,000	ゴルフ大会@ 3,000 × 14 人 = 42,000 円 囲碁大会@ 1,000 × 10 人 = 10,000 円 ふれあいウォーク in 胎内平@ 500 × 148 人 = 74,000 円
雑 収 入	83	202	119	預金利息
合 計	4,022,000	3,568,459	△ 453,541	

支出の部

(単位:円)

費 目	当初予算額	決 算 額	比 較 増 減	説 明
事 務 諸 費	675,000	550,703	△ 124,297	
消 耗 品 費	140,000	71,061	△ 68,939	印刷機マスター・インク 34,230 円 封筒、コピー用紙他 36,831 円
会 議 費	80,000	67,771	△ 12,229	代議員会 8,850 円、常任委員会 25,366 円 役員会、専門部会他 33,555 円
通 信 費	50,000	60,461	10,461	電話料 38,981 円、切手、はがき、メール代 21,480 円
渉 外 費	50,000	81,000	31,000	祝儀 10,000 円、にいがた秋葉っ子ふゆまつり協賛金 10,000 円 香典、入院見舞金 4 件 61,000 円
旅 費 交 通 費	10,000	6,610	△ 3,390	研修会旅費 (中央区、南区、江南区)
備 品 費	50,000	60,000	10,000	コピー機購入 (中古品)
負 担 金	60,000	65,000	5,000	上部団体加入会費 5,000 円、各種会議出席負担金 60,000 円
活 動 補 助 金	235,000	138,800	△ 96,200	役員活動補助金
活 動 費	1,772,000	1,541,949	△ 230,051	
総 務 部	790,000	570,417	△ 219,583	自転車交通安全教室 3,328 円 さくらフェスティバル in 一之堰 350,324 円 コミ協だより・ミニかわら版の発行他 216,765 円
文 化 教 養 部	280,000	204,896	△ 75,104	ゴルフ大会 117,400 円、文化展 31,038 円、囲碁大会他 56,458 円
福 祉 健 康 部	335,000	465,511	130,511	ふれあいウォーク in 胎内平
児 童 育 成 部	367,000	301,125	△ 65,875	親子紙ひこうき大会 45,366 円、夏休みわくわく講座 255,759 円
予 備 費	1,575,000	0	△ 1,575,000	
合 計	4,022,000	2,092,652	△ 1,929,348	

平成 26 年 4 月 25 日 提出

平成 26 年 4 月 25 日 承認

平成26年度 新津東部コミュニティ協議会 活動方針

基本目標

人がつながり、ともに支えあうやさしいまち

基本方針

- 人がつながり交わるまちづくり
- 活力あるいきいきとしたまちづくり
- 健康で豊かなまちづくり
- 安全で安心な住みよいまちづくり

上記の基本方針を具体化するために各専門部で以下の事業を行う。

■総務部

1. 自転車交通安全教室の開催
新津第二小学校と協力して実施。
2. 地域防災を考える
プロジェクトチームの設立
総務部は事務局として関わる。
3. 東部地域芸能まつり（仮称）の開催
日時：9月7日(日)
会場：秋葉区文化会館大ホール
詳細は、今後の協議にて決定。
4. 広報誌の発行
 - ・新津東部コミュニティ協議会だよりの発行 全戸配布 年1回
 - ・東部コミ協 ミニかわら版の発行 回覧方式 年4～5回

■文化教養部

1. 第4回 親善ゴルフ大会の開催
会場：新津カントリークラブ
2. 第7回 文化展
新津第二小学校の文化祭に「東部コミ協」の展示室を設け、地域の皆さんの作品等を展示。
日時：10月26日(日)
会場：新津第二小学校
3. 第6回 親睦囲碁大会
12月に開催予定。
4. 講演会の開催
詳細については、鋭意検討中。

■福祉健康部

1. ふれあい健康づくりの集い
新津東部地区社協と共催事業
6月29日(日)に開催。
2. ふれあいウォーク in レイクサイド角神
10月に開催予定。
3. 緊急情報キットの情報更新と拡充
新津東部地区社協と共催事業
実施期間
平成26年4月
～平成27年3月



■児童育成部

1. 「子どもの遊び場」事業の実施
休日、子どもが集まって遊べる場所をつくり、遊びやスポーツをすることで、かかわりを深め、思いやりの気持ちや親しみを持つ場をつくる
5～11月 月1回 土曜日 午前中
2. ふ夏休みわくわく講座の開催
7～8月 7講座と工場見学を予定
3. 親子健康体操
10月 第五中学校体育館で実施予定
4. 親子朝ごはん料理講習会
11月 第五中学校調理室で実施予定
5. 昔あそびと昔のお菓子作り 平成27年1月
新津東部コミ協（新津地区勤労青少年ホーム）にて開催予定

平成 26 年度 新津東部コミュニティ協議会 予算

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

収入金額 3,678,000 円

支出金額 3,678,000 円

差引金額 0 円

収入の部

(単位:円)

費 目	本年度予算	前年度予算	比較増減	説 明
補助金及び助成金	2,000,000	2,110,000	△ 110,000	
地域コミュニティ協議会運営助成金	200,000	200,000	0	新潟市より
地域活動補助金	330,000	600,000	△ 270,000	芸能祭(仮称) 200,000 円、夏休みわくわく講座 130,000 円
コミ協活動支援金	200,000		200,000	新潟市より:新規補助金(定額)
古紙行政収集地域活動支援金	1,240,000	1,280,000	△ 40,000	新潟市より
地域ふれあい事業助成金	30,000	30,000	0	秋葉区社会福祉協議会より ふれあいウォーク in レイクサイド角神 30,000 円
繰越金	1,475,807	1,764,917	△ 289,110	
雑入	202,193	147,083	55,110	
参加負担金	202,000	147,000	55,000	ゴルフ大会@3,000×14人=42,000円、囲碁大会@1,000×10人=10,000円 ふれあいウォーク in レイクサイド角神@1,000×150人=150,000円
雑収入	193	83	110	預金利息他
合計	3,678,000	4,022,000	△ 344,000	

支出の部

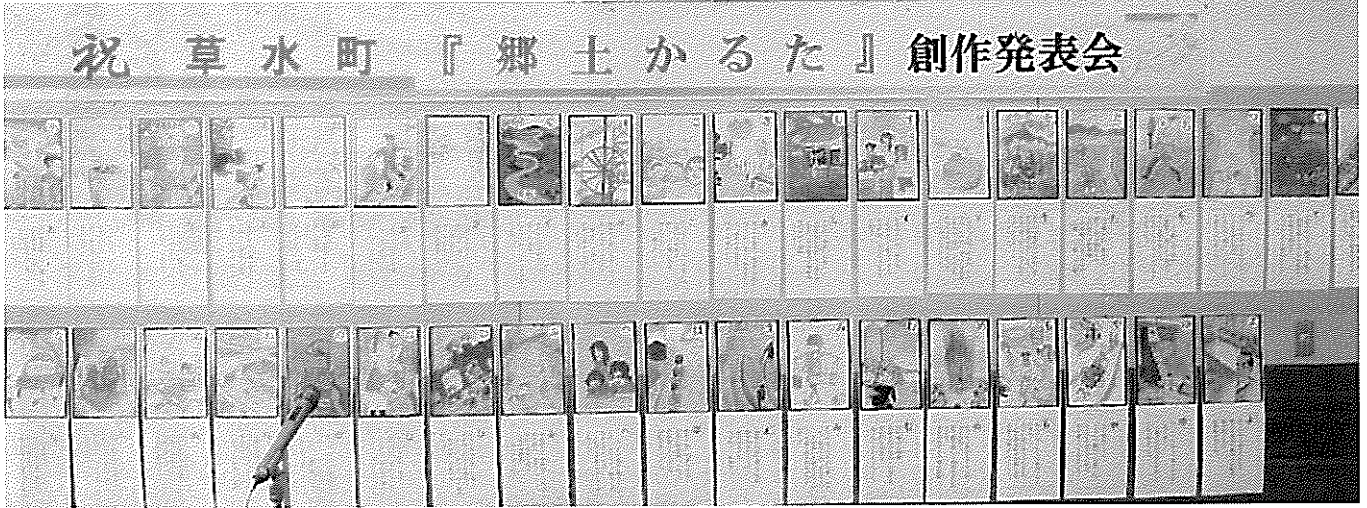
(単位:円)

費 目	本年度予算	前年度予算	比較増減	説 明
事務諸費	778,000	675,000	103,000	
消耗品費	100,000	140,000	△ 40,000	コピートナー、印刷機用マスター・インク、コピー用紙、封筒等
会議費	80,000	80,000	0	代議員会、常任委員会、専門部会、監査会等
通信費	50,000	50,000	0	電話料、切手、はがき、メール代
渉外費	50,000	50,000	0	祝儀、協賛金等
旅費	20,000	10,000	10,000	研修会、各種会合など旅費 10,000 円、費用弁償 10,000 円
備品費	50,000	50,000	0	事務所用備品
負担金	60,000	60,000	0	上部団体加入金、各種会議・会合等参加負担金
活動補助金	168,000	235,000	△ 67,000	町内会館、公会堂等の使用料補助金 登録団体数 10 団体 使用回数 月 2 回×10 団体=20 回/月 20 回/月×12 月=240 回/年 使用料補助金:使用料の 7 割補助 平均使用料 @ 1,000 × 70/100 = 700 円/回 @ 700 円×240 回=168,000 円/年
役員手当	200,000	0	200,000	会長 50,000 円、会計・事務局長 30,000 円、副会長・部長 15,000 円
活動費	1,840,000	1,772,000	68,000	
総務部	625,000	790,000	△ 165,000	新津東部コミュニティだより・ミニかわら版だよりの発行 270,000 円、自動車教室 5,000 円、防災プロジェクト 50,000 円、芸能祭(仮称) 300,000 円
文化教養部	410,000	280,000	130,000	第 4 回親善ゴルフ大会 100,000 円、第 7 回文化展 100,000 円、第 5 回親善囲碁大会 60,000 円、講演会 150,000 円
福祉健康部	420,000	335,000	85,000	ふれあいウォーク in レイクサイド角神
児童育成部	385,000	367,000	18,000	夏休みわくわく講座 280,000 円、親子朝ごはん料理講習会 20,000 円、昔あそびと昔のお菓子作り 15,000 円、親子健康体操 10,000 円、子供の遊び場 60,000 円
予備費	1,060,000	1,575,000	△ 515,000	
合計	3,678,000	4,022,000	△ 344,000	

平成 26 年 4 月 25 日 提出

平成 26 年 4 月 25 日 議決

草水町『郷土(ふるさと)かるた』が 完成しました



3月9日に草水町「郷土かるた」完成発表会が行われました。この「郷土かるた」は、平成25年度に、草水町内会が新潟市の支援を受けながら行ったものであり、町内のプロジェクトチームが中心となって、地域のお年寄りから、小学生、中学生までみんなで一緒になって、創りあげた物です。

昨年4月にプロジェクトチームを立ち上げ、6月末までに各種の文献を基に基礎資料をまとめました。

読み札づくりは、小中学生が参加しやすいように夏季休業に入るのを待って開始し、8月下旬には終了。

絵札づくりは、五中美術部の生徒さんをお願いして9月から製作にかかりました。プロジェクトメンバーも絵筆を取り、完成したのは2月でした。

完成した「郷土かるた」は、地域の歴史・文化・伝統に関する物で有り、「読み札」と「絵



札」だけでは、そこに込められた思いや意味や願いを理解して頂くのは難しいと考え、プロジェクトチームの皆さんは、各々の背景となった事実や事象をまとめた「補助資料」も作成されており、

この「補助資料」については、今後も写真・文献などの収集を継続されるとのことでした。

発表会には、新津第二小学校、新津第五中学校の両校長先生も出席され、ごあいさつの中で、今回の「郷土かるた」づくりを地域と子ども達が、協同作業で関わった点を高く評価されておられました。

また、子どもたちの地域愛・郷土愛を育むためにも、子どもたちに「地域の宝物」を伝えていくことが大切であるとおっしゃっておられました。

発表会では、「郷土か



中学生代表のあいさつ

るた」を使つての「ミニかるた大会」も行われ、年齢に関係なく老いも若きも、参加された皆さん、実に楽しそうに「かるた取り」に興じておられました。

最後に、かるた作成に参加された方々が、それぞれの感想を述べられました。

皆さん、「郷土かるた」づくりを通じて、地域の歴史や文化を再確認したこと、子どもから大人まで一緒に作業に関わったことの大切さや楽しさを強調されておられました。

一番印象に残ったのは、絵札づくりを担当した中学生代表が壇上であいさつした時の実に恥ずかしそうでかつ、満足そうな笑顔でした。

総務部 渡邊

自転車交通安全教室が 開催されました 総務部

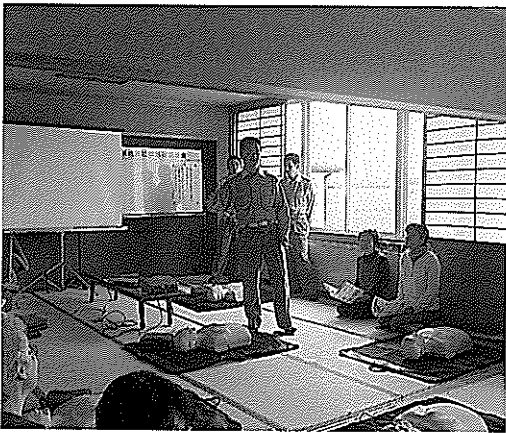


小学3年生の自転車安全教室

新津第二小学校と協力して毎年開催している「自転車安全教室」が、去る、4月22日に、第二小学校体育館にて開催されました。

当日は、秋葉警察署、交通指導員の方にお越しいただいて、子どもたちに交通安全マナーや自転車の安全で正しい乗り方等について、楽しくかつわかり易くご指導して頂きました。

救急・救命講習会が 開催されました



秋葉消防署 梨本救命士のあいさつ

勤労青少年ホームを利用して各団体の方々を対象として、東部コミ協が主催し「救急・救命講習会」を開催しました。

消防署より、3名の救命士の方に講師としてお越し頂き、救急・救命に関する基本的なお話を頂いた後、実際に自動体外式除細動器(AED)の使用方法を体験して頂きました。

当日は、10団体、26名の方にご参加頂くことができました。

何事もないのが一番ですが、緊急の場合に遭遇した時に、講習会で学んだ事を活かして救命活動につなげて頂けることを期待するとともに、講習会に参加頂いたことに感謝申し上げます。



AEDの使用方法を体験



10団体、26名の方に参加頂きました

○ 新津東部コミュニティ協議会だより ○

—平成26年5月号—

- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：斎藤 龍秋
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号
新津地区勤労青少年ホーム内
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(有)新津プリント社

編集後記

平成26年度も、総務部では、コミ協だよりを発行していきます。

また、9月7日(日)には東部地域芸能まつり(仮称)の開催を企画しております。近く、出演者の公募を行いますのでよろしくお願いいたします。

総務部 渡邊